

キャラクター名 タラッタ=インテリオラ	プレイヤー名
------------------------	--------

シンドローム	キュマイラ パロール	ワークス	レネガイドビーイングA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	外見17歳	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	殺戮	初期侵食率	40%
出自	使命	経験	過酷な環境	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	1	0			4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃	1		RC			交渉		
回避	4		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN(成績+SL)	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
巨躯の体-thurisaz		0				2使用/侵蝕+3/マイナー
角の様な一撃-uruz						3使用/侵蝕+3/マイナー
馬の様に軽快に-eoh						4使用/侵蝕+1/マイナー
死は疾風の如く-ehwaz						2+3使用/侵蝕+6/マイナー

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ[要人への貸し]					
コネ[手配師]					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
羅刹	P	N			
父親	P 尊敬	N 恥辱			
山崎修治	P 庇護	N 憐憫			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定のダイスを+[Lv]個増加							
オリジン:アニマル	5	3	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン中、素手攻撃+[Lv*2]							
一角鬼	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素手データ変更[攻撃力:Lv+5/G値:2/射程:5m]							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動を行う。この移動は離脱可能							
瞬速の刃	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	ダイス+[Lv+1]							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-[Lv](下限7) 選択:パロール							
漆黒の拳	1	3	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果:	装甲無視/攻撃力+[Lv]							
獣の王	1	4	メジャー	武器	単体	対決	100↑	
効果:	Re不可/ガード不可/シナリオ1回							
屑鉄の橋	★							
効果:								
獣の直感	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

使用:基本1+2/上級/EA/LM
 環境:フルスクラッチ/EE点+4

一人称:ぼく、わたし
 二人称:あなた

ふわっとした雰囲気を持ち主。
 物静かな性格で諦め癖がついており、人にあまり期待しない。
 嫌いなものは海と雷と筋骨隆々な髭の中年男性、およびブラックドッグ(の、電流系エフェクト)。
 逆に好きなものは、人畜無害にしか見えない小動物や可愛いもの、優しいもの(判断基準は自分)
 簡単に云えば、少女趣味。
 CNの読み方は「ヨルムンハール」
 力加減をするのが苦手だが、何とか制御しようと、日々奮闘中。
 現在、山崎修治が支部長を務める支部に所属している。
 修治のことはわりと気に入っており、彼が騒がしい属性だとしても、大人しくそばに居たりはする。
 因みに若干非合法ではあるが、UGN側で手続きを踏んでいるのでこの世界における戸籍の様なものは所持している。
 ただ、UGNの息のかかった物件で一人暮らしを始めたばかりなのだが、もう寂しすぎで辛い。支部に住みたい。

パロールのシンドロームを獲得しているが、彼の場合は少々特殊である。
 魔眼による重力のコントロール、と云う部分に置いては他のパロールと同じなのだが、この重力の発生源は魔眼ではない。
 彼が封印している本性から発せられている。
 彼の本性はあまりにも巨大なので、存在しているだけで重力の塊となっているのだ。